

ぎょうむそくほう

【ダイジェスト】

No.680

2025年8月7日

東海旅客鉄道労働組合

<https://www.jrtu.jp>



「ハートフルカンパニービジョン ⇒2027」の取り組み推進！

Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION/Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION/Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION

経営協議会を開催

定期大会で出された意見・要望等について議論

Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION/Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION/Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION

8月7日、申第1号「定期大会で出された意見・要望等に関する申し入れ」に基づき経営協議会を開催し、会社と議論を展開した。

経営協議会では、労使共通の最重要課題である「安全の確立」について重点的に議論し、立て続けに発生している死亡労災を踏まえ、四大災害の根絶に向けた取組みを強化していくことを確認した。また、柔軟な働き方の制度整備、安心して長く働き続けられる制度の拡充、中央新幹線計画の推進、ICT推進の課題などについて幅広く議論した。これら課題解決に向けて、労使双方が「将来につなぐ共同宣言」の精神を確実に実践し、将来にわたって継承していくことを確認した。

議論の中では、熱中症防止に向けた対策の深度化をしていくことや、新しい人事・賃金制度では考課者への継続的なフォローを実施していくこと、多様な全ての社員が活躍できる制度の充実を推進していくこと等も確認した。

JR東海ユニオンは、これまで寄せられた組合員の声を丁寧に整理分析し、引き続き「基本協約」改訂交渉に臨み、会社と深く議論を積み重ねていく。

【主な議論内容】（部分は、現時点において前進を確認した事項）

1. 安全の確立

- (1) この間の事象振り返り、安全の確立に向けた取組み
- (2) グループ会社、関係会社と一体となった事故防止

2. 社会変容への対応

- (1) 適切で柔軟な要員配置
- (2) 持続可能な鉄道産業に向けた人財確保

3. 制度・施策

- (1) 人事・賃金制度の見直し
- (2) 柔軟な働き方の導入
- (3) 長く安心して働き続けられる環境整備
- (4) ICTの推進
- (5) 通勤・出張に関わる制度の改善
- (6) 人事異動に伴う事前通知の改善
- (7) ダイバーシティ推進に向けた取組み
- (8) 超電導リニアによる中央新幹線計画の推進
- (9) 福利厚生施策

4. 労使関係

- (1) 企業内労働組合の重要性
- (2) 各種業務課題

・厚労省の熱中症フローに基づき重症化を防止する取組みを、グループ会社を含めて徹底していくことを確認！

・多様な全ての社員が働きやすく、働きがいをもって能力を十分に発揮し活躍するべく、制度の充実と環境の整備、風土の醸成に向けた取組みを推進していくことを確認！

・人事・賃金制度は世の中の変化や会社が直面する課題に対応し、社員がやりがいをもって働き続けていくため、不断に検証し、労使間で議論していくことを確認！

※議論内容の詳細については、後日発行の「ぎょうむそくほう」をご確認ください。